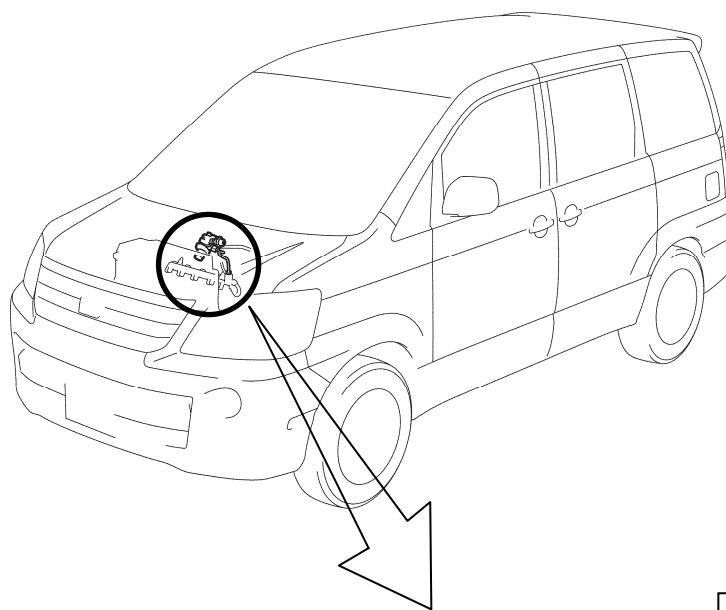
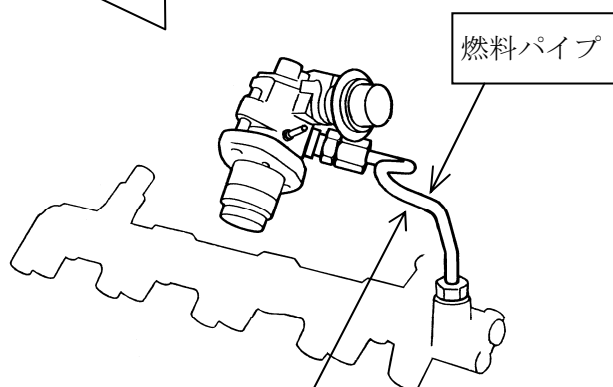


改善箇所説明図①



注： は交換部品を示す。



基準不適合発生箇所

エンジンの燃料パイプにおいて、加工ばらつきによる強度評価が不足していたため、加工時の肉厚減少が大きいとその部位の応力が高くなり、燃料中の腐食成分が作用してパイプに微小な亀裂が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、燃料の圧力変動により亀裂が進行し、燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料パイプを対策品に交換する。

識別

改善済車両には、下記位置に黄色ペイントを塗布する。

ア、ヴォクシー、カティア、ビスタ、ビスタアルデオ、オーパ、プレミオ、アリオ、ガイヤ、テアア：
エンジンルーム内の右サスペンションタワー前面

アイリス、ウィッシュ：エンジンルーム内の右側フロントフェンダー奥側縦面

RAV4L、RAV4J：エンジンルーム内のネームプレートに向かって右上部

アベニス、アベニスワゴン：エンジンルーム内の右サスペンションタワー上面